

議 事 録

会 議 の 名 称	第 10 回小美玉市小学校（小川小学校・橘小学校）統合準備委員会																																				
開 催 日 時	平成 2 9 年 5 月 2 4 日（水） 1 9 時 3 0 分～																																				
開 催 場 所	小川総合支所 3 階 大会議室																																				
出 席 者	<p>【出席委員】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>伊野 勝亮</td> <td>東 邦彦</td> <td>千葉 栄子</td> <td>川名 美佐</td> </tr> <tr> <td>安田 健</td> <td>岡根 典子</td> <td>佐谷 雅義</td> <td>清水 直樹</td> </tr> <tr> <td>長島 美穂</td> <td>高野 一郎</td> <td>稲野邊 緑</td> <td>柏 敬祐</td> </tr> <tr> <td>石田 昇</td> <td>水内 幸恵</td> <td>市村小枝子</td> <td>小島 健一</td> </tr> <tr> <td>大塚 好藏</td> <td>近藤 貞夫</td> <td>谷仲 和雄</td> <td>植木 弘子</td> </tr> <tr> <td>戸塚 真樹</td> <td>内藤裕一郎</td> <td>長島 主</td> <td></td> </tr> </table> <p>【欠席委員】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>小川錬太郎</td> <td>平本 敏彦</td> <td>藤井 敏生</td> <td>笹目 雄一</td> </tr> </table> <p>【事務局】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>加瀬 博正</td> <td>中村 均</td> <td>佐藤 雅記</td> <td>植田 薫</td> </tr> <tr> <td>外之内信浩</td> <td>内田 真基</td> <td>戸塚 聡</td> <td>田村 直弥</td> </tr> </table>	伊野 勝亮	東 邦彦	千葉 栄子	川名 美佐	安田 健	岡根 典子	佐谷 雅義	清水 直樹	長島 美穂	高野 一郎	稲野邊 緑	柏 敬祐	石田 昇	水内 幸恵	市村小枝子	小島 健一	大塚 好藏	近藤 貞夫	谷仲 和雄	植木 弘子	戸塚 真樹	内藤裕一郎	長島 主		小川錬太郎	平本 敏彦	藤井 敏生	笹目 雄一	加瀬 博正	中村 均	佐藤 雅記	植田 薫	外之内信浩	内田 真基	戸塚 聡	田村 直弥
伊野 勝亮	東 邦彦	千葉 栄子	川名 美佐																																		
安田 健	岡根 典子	佐谷 雅義	清水 直樹																																		
長島 美穂	高野 一郎	稲野邊 緑	柏 敬祐																																		
石田 昇	水内 幸恵	市村小枝子	小島 健一																																		
大塚 好藏	近藤 貞夫	谷仲 和雄	植木 弘子																																		
戸塚 真樹	内藤裕一郎	長島 主																																			
小川錬太郎	平本 敏彦	藤井 敏生	笹目 雄一																																		
加瀬 博正	中村 均	佐藤 雅記	植田 薫																																		
外之内信浩	内田 真基	戸塚 聡	田村 直弥																																		
協 議 案 件	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度スケジュール（案）について ・専門部会の構成について ・体操服等の選定結果について ・その他 																																				
会 議 資 料	別 紙 （ 会議次第、 他 ）																																				
記 録 方 法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録																																				
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 （傍聴者 0 人）																																				

【教育長あいさつ】

暑いところ、また普段はゆっくりしている時間帯にお集まりいただき、ありがとうございます。新しい10人の方々が入ってこられました。その方には、前もって今までの会議の流れや決定されたことをご説明し、今日から協議に入っていただくこととなります。平成31年4月1日の開校を目指して、努力しているところです。皆さんの貴重なご意見等をいただきながら、進めていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

【統合準備委員会委員の自己紹介・事務局紹介】

【統合準備委員会委員長選出】

事務局一任の声あり
事務局が高野 一郎 副委員長を推薦
全会一致で事務局案を承認

【統合準備委員会副委員長選出】

委員長一任の声あり
高野委員長が橘小学校長 石田 昇 委員を推薦
全会一致で委員長案を承認

【協 議】

(1) 本年度スケジュール (案) について

委員長 事務局より説明をお願いしたい。

資料1に基づき事務局より説明

事務局 本年度の準備委員会の開催は、5月、9月、12月、3月の予定としている。資料では下表の左項目、統合準備委員会の箇所において、丸印で開催時期を明記している。準備委員会は、各事項について調査・検討した専門部会の報告に基づき、協議を行うこととなる。専門部会での協議の進捗により、開催に変更が生じることがあるので、了承いただきたい。また、3番目の項目に総務・通学部会の記載があり、その下に検討する事項を記載した。さらに下へ見ていくと、学校運営部会と検討する事項、PTA部会と検討する事項が記載されている。それぞれの右側にある矢印は、協議予定期間となっている。協議については、各専門部会で調整をお願いしたい。また、表中の星印は、予算計上時期の目安として記載している。それに基づき、事務局で事務手続を行っていくこととなる。

委員長 事務局よりスケジュール案が示された。質問等があれば、お願いしたい。

委員 黒い星印は具体的にどういったものか。

事務局 黒い星印は、来年度、平成30年度の予算を計上する目安の時期を示しており、主に事務局で使用するための印となっている。平成29年10月ごろに来年度予算の調査のようなものがあると見込まれる。

委員長 他にいかがか。

委員 体操服等の箇所にはスケジュールが入っていない。何か理由があるのか。

事務局 4月に最終選定を行い、本日の議事「体操服等の選定結果について」において協議していただくため、スケジュールに入れていない。

委員長 その他にいかがか。

意見等なし

委員長 では、本年度のスケジュールは、案のとおりとさせていただきます。

(2) 専門部会の構成について

委員長 事務局から説明をお願いしたい。

資料2に基づき事務局より説明

事務局 統合準備委員会は総務・通学部会、学校運営部会、PTA部会を設置している。次に表面をご覧ください。現在、年度切り替えに伴う委員の交代により、部会員が欠員となっている部会がある。欠員になっていることに対し、どのようにしていくかという案を専門部会構成案として提示させていただいた。案には、「専門部会の部会員は、委員の任期中は継続とする。また、部会長及び副部会長も同じく継続とする。」とした。昨年度まで部会員であった委員と同じ所属・役職等の委員を充てる案としている。下表は、それに基づいた図となっている。どのようにしていくかについて協議いただきたい。

委員長 事務局から説明があったが、いかがだろうか。

意見等なし

委員長 構成については案のとおりとしてよろしいか。

委員一同了承

委員長 では、案のとおりとする。以降は、どういった流れにしていくか。

事務局 橘小学校のPTA代表委員に話し合ってもらい、部会員を決定していただきたい。部会員名簿については、本日の議事録とともに送付させていただきたい。また、各部会の部会長、副部会長が欠員となっている部会がある。各部会が開催された際に選出いただきたいと思うので、よろしくをお願いしたい。

委員長 では、欠員となっている総務・通学部会の副部会長と学校運営部会の部会長

は、部会が開催された際に決めていただきたいと思います。

(3) 体操服等の選定結果について

委員長 事務局より説明をお願いしたい。

事務局 後ほど担当から結果について報告させていただきたいと思うが、その前に一言お詫びを申し上げたいと思う。これまで体操服等の検討は、昨年度から総務・通学部会の皆様に協議いただき、これまで進めてきている。協議の結果、4月に小川小学校、橘小学校保護者による投票を行い、その投票結果を本日の準備委員会で報告し最終決定とするということとした。

事務手続の関係上、体操服等の業者には内定通知を準備委員会の開催前に出させていただいたが、その内定通知を受け取った業者が自分達で決定したと勘違いし、そのことを第三者に漏らしてしまった。そのため、準備委員が知る前に別の方が結果を知るという事態を生じさせてしまった。本来であれば、準備委員に結果を申し上げた上で決定とするということを徹底すれば良かったのだが、事務局の不手際、私の管理不行き届きのこともあり、そのような結果を招いてしまった。一言お詫びをさせていただきたいと思う。今後、事務局では、このようなことのないように精一杯努めさせていただきたいと思うので、何卒よろしくをお願いしたい。

委員長 それでは、説明をお願いしたい。

資料3に基づき事務局より説明

事務局 「1 選定経緯について」は、第1次選定と最終選定の概要を記載している。第1次選定は、3月29日に小川総合支所の大会議室で行った。茨城トンボ株式会社、株式会社ママダ、児島株式会社の3社が参加し、各社2案を提案いただいた。審査は採点方式とし、総得点の多い3点の提案を最終選定の候補とした。

審査結果（得票上位3点）

- 提案No.1 茨城トンボ株式会社A
- 提案No.2 茨城トンボ株式会社B
- 提案No.3 株式会社ママダA

最終選定は保護者による投票とした。4月15日に小川小学校、4月22日に橘小学校において行った。

投票結果

- | | | |
|--------|------------|-----|
| 提案No.1 | 茨城トンボ株式会社A | 62票 |
| 提案No.2 | 茨城トンボ株式会社B | 92票 |
| 提案No.3 | 株式会社ママダA | 81票 |

その結果、提案No.2 茨城トンボ株式会社Bを小川南小学校体操服等の最終候補とした。会場の前方には、その体操服等を用意させていただいた。

資料3裏面をご覧ください。「2 体操服等の導入について」には、購入と使用についての基本的な考え方の案を記載している。平成30年4月、統合の前年度から使用できるようにするため、平成30年1月から購入可能となるように準備していく。また、新1年生が購入する場合は、小川南小学校の体操服等を購入するように案内し、在校生も購入できるようにする。小川南小学校の体操服等には胸部等に学校名のプリントが入っているが、平成30年4月から着用できるようにする。また、現在の体操服等は、平成31年4月の小川南小学校開校後も使用できるものとし、一括で体操服等を変更するのではなく、徐々に変更していくこととしている。

「3 スケジュール」には、今回の報告を含め、今後のスケジュール案を記載している。また、参考として、体操服等の変遷イメージ、小川小学校、橘小学校の体操服等から小川南小学校の体操服等への移行のイメージを図示した。

体操服等の選定の経緯と導入について等を協議いただきたい。

委員長 小川南小学校体操服等の最終案が選定の結果、提案No.2となったことについて、意見等をお願いしたい。

委員 決まったことなので良いと思うが、聞きたいことがある。第1次選定の審査員はどのような人で何名だったのか。

事務局 第1次選定の審査員は、平成28年度の準備委員会のPTA代表委員と地域代表委員、合計14名とした。当日はPTA代表員が1名欠席だったため、13人での審査となった。

委員 1人100点を満点とした。

委員 それぞれの提案に点数を入れたのか。

事務局 1人の審査員が1つの提案に対し、最大で100点をつけられるようにした。審査項目は5つに分けて採点し、それを傾斜配点、項目毎に異なった配点を行った。耐久性の項目に30点、快適性に25点、機能性に15点、価格とデザインそれぞれに15点の配点とした。それぞれ項目については、5段階の評価を行い、それを配点へ反映させた。耐久性の項目の評価を5とした場合、30点が入る形とした。

委員 前年度の委員が納得して決まったことなので異議はないが、どのように決まったかを聞きたかった。

委員長 他にご質問等はあるか。なければ決定ということによろしいか。

異 議 な し

委員長 それでは、最終案で小川南小学校の体操服等としたい。

次に「2 体操服等の導入について」に関して、意見等はあるか。

委員 現在の体操服等と混在する期間があるが、学校運営としては運動会や遠足などの学校全体の行事を行う際に混在で良いのか。

副委員長 猶予期間を持たせ、混在することは、経済的なこともあるので、良いのではないかと思う。

委員長 揃っていた方がベストだと思うが、猶予期間が必要だと思う。なので、やむ

	を得ないのではないかと思います。体操服等を購入する場合は、なるべく新しいものを購入していただく方向が良いのではないかと。
委員	そういったことに関し、各家庭ではどうなのだろうか。混在が良いということであれば、混在で行うという意見が多いのだろうか。
委員	以前に総務・通学部会でも検討した。それを今になって覆し、1からやり直すということは、何のために部会で協議をしているかということがある。
委員	通常の授業、体育等は混在でも良いと思うが、運動会等の年1、2回の学校行事を行う際、混在としていて保護者が納得するかということがある。
委員	それは保護者で決めてもらって良いのではないかと。今までの流れではそのようになっているので、そういったことは保護者で話し合ってもらった方が良い。
委員長	これまで統合準備委員会で話し合いを進めてきて、混在は仕方がないという方向だった。少しでも早く揃うと良いと思うが、なかなか難しいかと思う。
委員	児童1人につき、体操服等を1着ずつで過ごすということは無理だと思う。なので、1着は小川南小学校のものを購入し、それ以外は以前のものを使用するなど、2着持っていて良いと思う。月曜日に新しいものを着たら、火曜日に以前の体操服等を使うというようなことが可能だと思う。もう1着体操服等が欲しいという時に、最低1着ずつ新しい体操服等を買ってもらえれば、運動会等の際は多少緩和されるのではないかと。
委員長	新1年生は小川南小学校の体操服等を購入し、在校生は新たに購入する際に小川南小学校の体操服等とする案になっている。先ほどあったような行事があることで、新しく体操服等を購入することが多いのではないかと。少しでも早く体操服等が揃うと良いと思う。その他に意見等はあるか。
委員	混在しても良いということだが、学校行事も暫くの間は統一しないということが良いか。
委員	丸かバツかではなく、三角でも良いのではないかと。
委員	統合した際、校長先生が「学校行事は統一した体操服等でやろう」ということにならないかということ。
委員	この場合は、体操服等の選定となっている。小川南小学校の体操服等を選定し、内容に関しては、この場では家庭それぞれで事情があるので、自動的に流れで変わるような形として決まった。 その後の統一については、この場の人達で強制的に決めることはできないので、そういった意見があるのであれば、学校に持ち帰っていただき、PTAで話し合いした後に決めた方がよろしいと思う。この場で議題に出すことは少し違うのではないかと。小川小学校では、PTAで話し合いを行い、そういった流れということの説明をしている。ただ、それは橘小学校で持ち帰ってPTA、保護者と学校で話し合ってもらっていただくという形がよろしいかと思う。小川小学校は、この形、自動的に流れで行きましょうということを進めているので、この場では持って帰っていただいて、話し合いをしていただければと思う。
委員長	体操服等の導入については、これまでの統合準備委員会の流れもあるので、それに沿っていくこととしたいが、今後、PTAで話し合いをしていただければと思うので、よろしく願いしたい。
委員長	「3 使用までのスケジュールについて」に関して意見等はあるだろうか。

委員 小川南小学校の体操服等が販売されると同時に以前の体操服等の販売はストップとなるのか。

委員長 それについては、事務局にお願いしたい。

事務局 新しい体操服等を卸した際に、店舗にある在庫はどうなるのかを業者に聞いたが、店の状況によって変わってくるというようなことだった。在庫を全て納品業者に返せるか否かということがある。この時期に現在の体操服等が全て購入できなくなるということはないようだが、業者と話を進めていく上で、既存の体操服等をいつまで購入できるのかを確認していきたいと思う。

委員 橘小学校の体操服等と小川南小学校の体操服等の価格が異なっているため、橘小学校の人達は高くなったという話をしているということを知った。現在使用している体操服等の方が安いので、そちらを買おうする人がいないとも限らない。

委員長 来年度においては、1年生は新しい体操服等を購入し、在校生はどちらを購入しても良いということになるかと思う。

委員 商売をしている人は分かるかと思うが、メーカーに返せないと思う。そうすると、在庫を市で買い取ってほしいという話になりかねない。在庫がどのくらいあるか分からないが、そういったことを明らかにしておいた方が良いのではないかと個人的に思うが、意見があれば、挙げてもらった方が良く思う。

委員長 いかがだろうか。1年生は新しいもの、在校生は今までのものを購入できる形になるということ。平成31年度以降に関しては、新しいものを購入する場合は新しいものになるということ。

委員 PTAで色々な話があると思うが、体操服等の販売店にある在庫を明確にした方が良く思う。業者も色々と考えて思う。販売開始を時期を早く打ち出すべきだと思う。今、販売店が新たに現在の体操服を購入としていても、1年後に体操服等が変わると分かれば、購入をやめることもある。

委員長 1月には購入できるというスケジュールは変わらないという事で良いか。

事務局 変わらない。

委員長 では、在庫の確認をしてほしいという意見があるので、それについては事務局でお願いしたい。来年度は、新1年生は新しいものを購入、在校生については混在がありえるということによろしいか。

委員 私は新入生の保護者会の担当をしている。来年度の保護者が購入するのは小川南小学校のもの、現在の体操服等を買ってはいけないのか等と質問された場合は、小川南小学校ものでお願いしますということによろしいか。

委員 兄弟が着用していたものを着ても良いかという時はどのようにしていくのか。新1年生は新しいものみの着用とするのか。

委員長 着用を制限することは非常に難しいのではないかとと思う。

委員 ある程度の形を決めないと、今後の流れが決まっていけないと思うので、どんどん形を決めていった方が良く思う。

委員 参考として述べたい。私には2歳違いの息子が2人いる。小川南中学校に通っていたが、兄が在籍している時にジャージが変更となった。弟に兄のものを着せたかったのだが、新入生から一斉に変更したので、兄のものは使えなかった。その時は「えっ」と思ったが、中学生の男子なので、ジャージは良

い状態ではなかった。おそらく、どちらにせよ着用はできなかったのではないかと思う。一斉に変更となるということがあり、その時は「何故使えないの」といったことがしばらくはあったが、体育祭等の行事の時には、きちんと変わったことですっきりしていたのではないかと感じた。

委員 発言にあったよう、そういったように決めていかないと、先が決まっていかないと思う。そういったようにした方が良いのではないかと思う。

委員 そのようにしないと、どこで変えていかななくてはならないか分からなくなってしまう。

委員長 この件については、ある程度の形を決めないと議論にならないかと思う。

委員 総務・通学部会の検討事項に入っているので、そこで話し合いを行い、決めていった方が良くかと思う。いかがだろうか。

委員長 総務・通学部会で話し合いを行い、次回の統合準備委員会ではそういった意見が入ってくるのではないかと思うので、よろしく願いしたい。

【その他】

委員長 その他について、いかがか。

事務局 小川小学校との協議により、小川南小学校の部屋の仕様に一部変更がある。当日配布の図面をご覧になっていただきたい。平面図の右上、今回は相談室としていた部屋がある。その部屋を通級教室にしたいということがあり、通級教室仕様に変更させていただいた。主な変更内容は、手洗いの設置、黒板の設置、収納家具の一部変更となっている。また、壁が防音仕様になり、ガラスが透明ガラスから型ガラス、外から見えないガラスになっている。以上、変更点の報告となる。

委員長 通級指導教室について説明したい。今年度より小川小学校に通級指導教室が設置されることが今年の3月に決まった。言語、言葉の教室であり、発音の指導等が行われる。現在、放課後に市内の小学校からも小川小学校へ通級という形で来ている。新設される小川南小学校に通級指導教室が受け継がれる方向なので、新しく通級指導教室を造らなくてはならないということになった。設計を見直した際、相談室を通級指導教室に充てるのが適切ではないかということあり、変更となった。そのため、教室の中に手洗いの水道を設置するなど、変更する必要が出た。

【その他連絡事項】

第5回 総務・通学部会

開催日時 6月7日(水) 19時から

20:30 閉会